

2027年度

一般選抜

(前期日程・公立大学中期日程)

学生募集要項

文 学 部

国 文 学 科
英 文 学 科

教 養 学 部

学 校 教 育 学 科
地 域 社 会 学 科
比 較 文 化 学 科
国 際 教 育 学 科



公立大学法人

都留文科大学

諸事情により日程・選考方法を含め記載内容が変更となることがあります。
出願にあたっては、必ず事前にホームページをご確認ください。

目 次

○ アドミッションポリシー	1
○ 一般選抜（前期日程・公立大学中期日程） 募集要項	
○ 一般選抜（前期・中期）実施日程	3
1 選抜方法	4
2 募集人員	4
3 出願資格	4
4 身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談	5
5 出願方法	5
6 出願受付期間	6
7 入学検定料	6
8 出願上の注意	6
9 郵送が必要な書類	7
10 試験地及び試験場（公立大学中期日程）	8
11 選考方法	9
12 試験日時（公立大学中期日程）	9
13 試験科目及び配点	10
14 合格発表	22
15 入学手続	22
16 入学手続に必要な納入金	23
17 授業料について	23
18 追加合格	24
○ 一般選抜（中期）試験場案内図	25
○ 受験上の注意	29
○ 個人情報の取り扱いについて	29
○ 検定料の返還について	30
○ インターネット出願の手引き	31

アドミッションポリシー

文学部

【国文学科】

国文学科では、次のような学生を求めています。

- 古代から近現代までの文章について辞書・情報機器などを活用しながら自分で読み進める力を有している。
- さまざまな言語活動を通して、思考し判断しそれを表現する基礎的な言語リテラシーを有している。
- 言語・文学・歴史・社会に幅広い関心を持ち、大学での学究活動のなかで専門的な知識とそれを活用する道筋を見つけて社会に貢献しようという意欲をもっている。

【英文学科】

英文学科では、次のような学生を求めています。

1. 高等学校で学習する科目について、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、特に英語に關しては、以下に示すように、大学入学後の学びが円滑にできる力を有している。
 - (1) 説明文や物語などのまとまった英語の文章を読み、概要や要点を理解することができる。また、概要や要点を英語と日本語でまとめ、作者の意図や登場人物の感情などを説明したりすることができる。
 - (2) 日常的な事柄や社会的な話題について、自分の考えをわかりやすい英語で書くことができる。また、読んだ内容について自分の意見を書くことができる。
 - (3) まとまった英語を聞き、目的に合わせて情報を正確に得たり、要点や概要、話し手の意図や感情を理解することができる。
 - (4) 身近なことについて英語で相手にわかりやすく話したり、応答することができる。
2. 英語圏の文学、文化、言語、英語教育の学びの基盤となる、また、社会で通用する英語の基本的知識と技能および運用能力を伸ばしたいと思っている。
3. 英語圏の文学、文化、言語、英語教育に興味・関心を持ち、多様な生活・文化・価値観・考え方の人々との共生を通じて社会に貢献する、また、各領域の研究に必要な批判的・論理的思考力に基づく課題発見・解決力を養う意欲を持っている。

教養学部

【学校教育学科】

学校教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 自分の個性や得意分野を理解しながら、子どもの総合的な発達援助（知育・徳育・体育）に積極的にかかわろうとする人。
- 高等学校までの学習における、各教科の基礎学力を有する人。
- 日本と世界の社会・文化・自然に広く関心を持ち、それらについて自分の考えをまとめ、適切に表現することができる人。
- 自らが「よき学び手」として、絶えざる向上心・探究心を持ち、仲間と協働しながら主体的に学ぼうとする人。

【 地域社会学科 】

地域社会学科では、次のような入学者を求めます。

- 国内外の様々な場所にある地域社会の諸課題（少子高齢化・人口減少社会への対応、地域の活性化、環境保全、伝統文化の継承など）に幅広く関心を持てる人。
- 自分の関心に基づいて学んだことを、現実の地域課題の改善や解決に活かしたいという意欲をもち、実際に活動するなかで問題に直面した場合にも、多様な視点からそれを理解し、継続的に取り組もうとする柔軟な姿勢を持てる人。
- 世界や日本の歴史、地理、公共の各領域について基礎知識を習得し、世界各国や日本各地の日々の出来事の情報を集めている人。
- 地域社会をめぐる複雑な課題に対して、データを集めて分析したり、自分の考えを分かりやすく整理したり、日本語や外国語でコミュニケーションを図ったりする能力の基礎を身につけてきた人。特に総合型選抜において、これら技能を重視します。
- 地域社会での活動（ボランティア、フィールドワーク、職業体験など）を積極的におこない、そこで感じた・考えたことを周囲の人と話し合った経験のある人。

【 比較文化学科 】

比較文化学科では、次のような入学者を求めます。

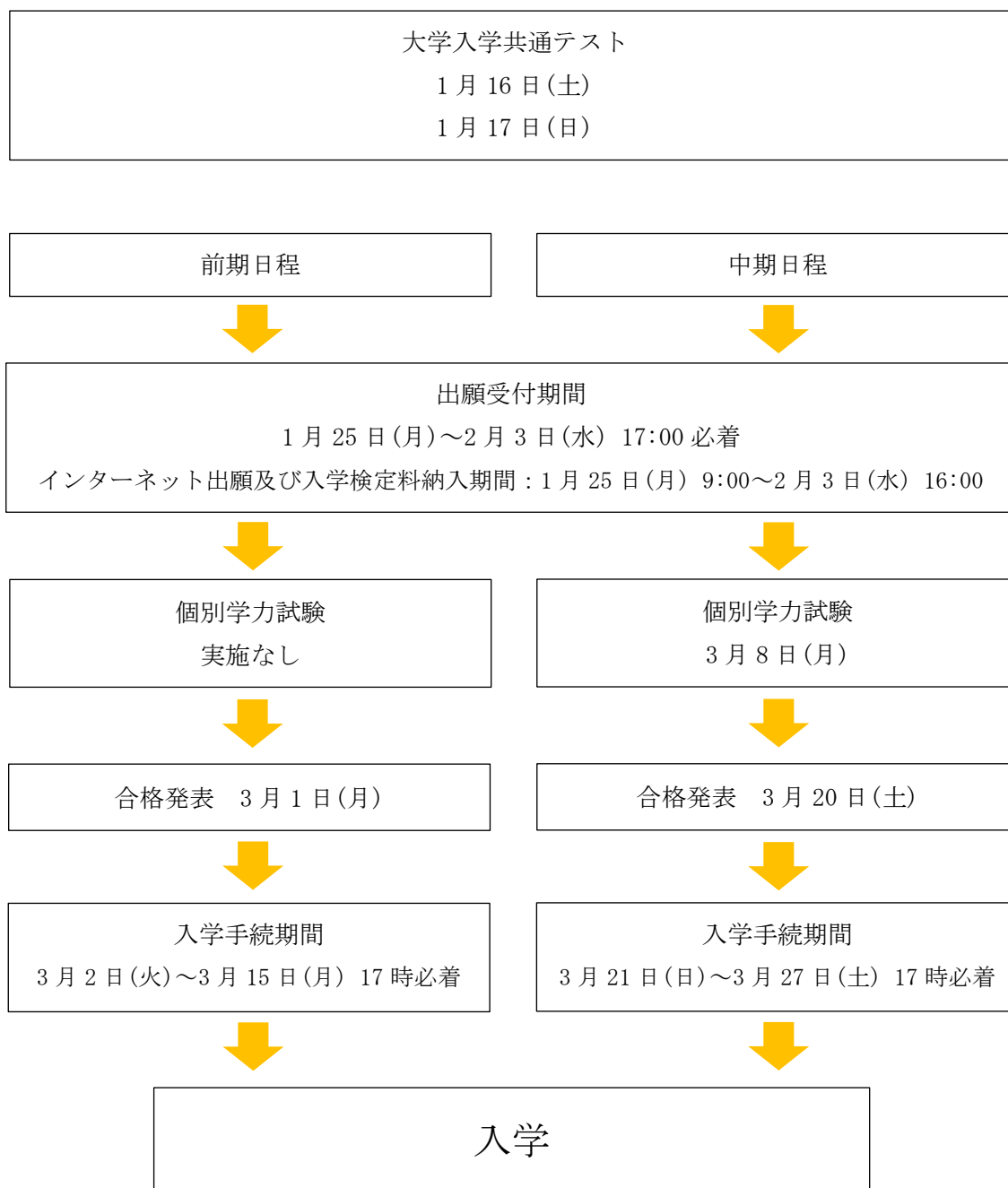
- 日本ならびに世界各地の文化や社会の比較を通じて、現代世界の成り立ちや現状、未来を考えることに強い関心を持つ人。
- 文化的価値観の違いを生み出す社会背景を理解する寛容さを持ち、現代世界が直面する諸課題に社会人、市民、あるいは専門家として取り組む意欲のある人。
- 日本や現代世界の文化や社会の構造を深く学ぶうえで必要な歴史、地理、公共の各領域についての基礎知識を習得した人。
- 在学中に海外留学・ボランティア活動・調査を実現しうる英語の基礎技能を有する、あるいは他の外国語の習得に意欲がある人。
- 社会を批判的に捉え、自ら課題を設定し、調査や資料収集、ボランティア活動等を踏まえて多文化共生の方策を解明しようとする積極性と行動力をもつ人。

【 国際教育学科 】

国際教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 世界で行われている教育について学び、新しい教育の実践者や開拓者になるために、国内外の諸問題について広く関心をもっている人。
- 国内外の教育機関、企業、NPO において、教育・研修・人材開発などにかかわりたいという希望を有し、対話力を駆使して問題解決に向けて行動する意思をもつ人。
- 教育や国際的な問題について発表や議論をするのに、十分な基礎学力と英語力を有する人。
- 海外留学や外国語を用いたボランティア活動など、異文化交流を行った経験を有した、或いはそれらの体験活動に興味を有する人。
- 世界の多様な文化、社会、歴史、環境などの文脈に対して寛容な理解を示し、複眼的・創造的な見方で多様な文化的背景や価値観をもつ人々と協働したいと考えている人。

一般選抜(前期・中期)実施日程



1 選抜方法

本学の一般選抜は、分離・分割方式の「前期日程」と「公立大学中期日程」とに分けて募集します。

2 募集人員

学部	学科	一般選抜 募集人員	
		前期日程	公立大学中期日程
文学部	国文学科	20 名	50 名
	英文学科	20 名	※30 名
教養学部	学校教育学科	25 名	66 名 (3 教科 3 科目型 30 名) (5 教科 5 科目型 36 名)
	地域社会学科	25 名	48 名
	比較文化学科	23 名	37 名
	国際教育学科	10 名	10 名

※一般選抜（中期）の募集人員のうち、5 科目型と 3 科目型でそれぞれ募集人員の 50%程度を合格者とします。

3 出願資格

本学に出願できる者は、令和 9 年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者です。

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者あるいは 2027 年 3 月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者あるいは 2027 年 3 月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者あるいは 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

（注）出願資格の 3 で、学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の「個別の入学資格審査」を受けて出願を希望する者は、2026 年 8 月 31 日(月)までに入学資格認定のための申請書を提出する必要があります。詳細については本学経営企画課入試室にお問い合わせください。ただし、令和 9 年度大学入学共通テストを受験した者で、受験後に本学の入学資格の認定を受ける場合は、2027 年 1 月 22 日(金)までに入学資格認定のための申請書を提出してください。

4 身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談

入学志願者で身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める視覚障害者等の障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2026年12月14日(月)までに本学へ申し出てください。なお、この相談の内容が可否に影響を及ぼすことはありません。

1 相談の方法

本学へ電話連絡の上、本学所定の入学試験障がい者等特別措置申請書（診断書等の必要書類を添付）を提出してください。必要な場合は本学において志願者またはその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがあります。

2 連絡先

都留文科大学経営企画課入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号

TEL: 0554-43-4341（内線209） E-mail: nyushist@tsuru.ac.jp

3 配慮を行う試験場について

配慮体制に万全を期すため、配慮を行う試験場については原則本学となります。ただし、座席場所の配慮等の軽微な内容は本学以外の試験場でも対応可能な場合があります。

5 出願方法

インターネット出願登録サイトから出願登録を行い、支払期限までに入学検定料を支払った後、本学へ必要書類を郵送してください。インターネット出願の詳細については募集要項「インターネット出願の手引き」をご覧ください。

②大学入学共通テストの成績請求情報の提供について

本学では大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続を「Web方式」で行います。それに伴い、本学の出願登録サイト上で申込番号等の入力が必要になります。共通テスト出願サイトの「ユーザーID・パスワード」及び「申込番号」を準備しておいてください。

1 出願の手順

以下の①から③を順番に全て行ってください。

- ① インターネット出願登録（本学ホームページからアクセスしてください）
- ② 入学検定料のお支払い
- ③ 必要書類の郵送 2027年2月3日（水）まで（17:00必着）

出願受付期間内に上記の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。

6 出願受付期間

2027 年 1 月 25 日（月）から 2 月 3 日（水）まで（17:00 必着）

インターネット出願登録サイトよりダウンロード・印刷した宛名ラベルを各自用意した角型 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて、**速達・簡易書留**で郵送してください。

なお、インターネット出願登録期間は、2027 年 1 月 25 日（月）9:00 から 2 月 3 日（水）16:00 となります。

7 入学検定料

18,000 円

インターネット出願登録の際に、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy 対応）、ネットバンキングのいずれかの支払方法を選択してください。支払期限は 2027 年 2 月 3 日（水）16:00 です。

8 出願上の注意

- 1 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、合格者となりません。また、中期日程において本学が実施する個別学力検査等を受験していない場合も合格者となりません。
- 2 他の国公立大学の学校推薦型選抜及び総合型選抜に合格した場合は、本学の一般選抜（前期日程・中期日程）を受験してもその合格者とはなりません。ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜の入学辞退について当該大学の許可を得た場合はこの限りではありません。
- 3 本学の前期日程と他の国公立大学の前期日程との併願はできません。また、本学の中期日程と他の公立大学の中期日程との併願はできません。
- 4 本学の一般選抜では、前期日程および中期日程でそれぞれ一つずつの学部・学科に出願することができます。本学の同一日程において複数の学部・学科に併願することはできません。
- 5 前年度までの大学入学共通テストおよび大学入試センター試験の成績は利用できません。

9 郵送が必要な書類

提出書類	摘要
出願確認票 (大学提出用)	○インターネット出願登録サイトよりダウンロードし、A4 用紙に印刷したもの。
調査書	○出身学校長が作成し厳封したもの。 ○保存年限の超過等の理由により調査書が提出できない志願者は、卒業証明書および学校長からの「調査書が発行できない旨を記した証明書」を提出してください。 ○高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）は、その合格成績証明書をもって調査書に代えます。なお、この合格者で高等学校等に在学したことのある志願者は、在学期間中の成績証明書あるいは学校長からの「成績証明書が発行できない旨を記した証明書」をあわせて提出してください。
志願書 ※国文学科志願者は提出不要	○本学所定の様式を用いて、入学志願者本人の自筆(黒のボールペン)もしくはパソコンを用いて作成してください。 ※様式は本学ホームページにてダウンロードしてください。
出願用封筒	○インターネット出願登録の後、封筒用宛名ラベルを印刷し、各自用意した角型 2 号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼り付けて作成してください。 ○必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。

（注意）書類がすべて整っているか再度確認してください。不備がある場合は受理しないことがあります。また、受理した出願書類は返還しません。

（注意）証明書等の提出書類を偽造したことが発覚した場合、遡って入学を取り消すことがあります。

※本学一般選抜の前期日程と中期日程を併願する場合、書類は 1 つの封筒に入れて郵送することができます。その場合、同封する調査書、志願書は各 1 通で構いません。ただし、前期日程と中期日程で志願する学科が異なる場合は、それぞれ志願書が必要になります。

※前期日程と中期日程の書類を別々の封筒で郵送する場合、それぞれの封筒に調査書と志願書を入れてください。

※出願後、転居等によって住所が出願登録時から変更になる方は、速やかにご連絡ください。

10 試験地及び試験場（公立大学中期日程）

※前期日程は個別学力検査等を課しません。

試験地	試験場	所在地
都留	都留文科大学	都留市田原 3-8-1
札幌	代々木ゼミナール 札幌校	札幌市北区北 7 条西 2-5
仙台	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス	仙台市宮城野区榴岡 2-5-26
東京	代々木ゼミナール <u>本部長 代ゼミタワー</u> ※国際教育センターとの間違いにご注意ください	渋谷区代々木 2-25-7
長野	長野ターミナル会館	長野市中御所岡田 178-2
富山	富山県民会館	富山市新総曲輪 4-18
静岡	秀英予備校 静岡本部長 1 号館	静岡市葵区鷹匠 2-7-1
名古屋	プライムセントラルタワー名古屋駅前店	名古屋市西区名駅 2-27-8, 13 階
大阪	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	大阪市淀川区西中島 6-2-19
広島	駿台予備学校 広島校	広島市東区光町 1-12-10
高松	TKP 高松カンファレンスセンター	高松市浜ノ町 1-20 TAKAMATSU ORNE 南館 3 階
福岡	八重洲博多ビル	福岡市博多区博多駅東 2-18-30
鹿児島	ホテルマイステイズ鹿児島天文館	鹿児島市山之口町 2-7
那覇	那覇尚学院（別館）	那覇市泊 2-16-3

（注意）・試験場所在地については、募集要項「一般選抜（中期）試験場案内図」を参照してください。

- ・試験前日に試験場内に入ることとはできません。
- ・駐車場を設けていませんので公共交通機関を利用してください。

11 選考方法

大学入学共通テストおよび個別学力検査等により合格者を決定します。成績判定は、大学入学共通テストの成績を募集要項「13 試験科目及び配点」で示した方法で換算した上、個別学力検査の成績と総合して行います。なお、前期日程では個別学力検査を課しません。

(注) 国公立大学の前期日程で合格し入学手続を行った者は、本学の個別学力検査等（中期日程）を受験していてもその合格者にはなりません。

12 試験日時（公立大学中期日程）

試験日	学科	試験時間
個別学力検査 2027 年 3 月 8 日(月)	学校教育学科	10:30 ~ 12:10
	地域社会学科	
	比較文化学科	
	国文学科	13:30 ~ 15:10
	英文学科	
	国際教育学科	

- ・ 学校教育学科・地域社会学科・比較文化学科の受験者は 10:00 までに集合し、係員の指示に従ってください（9:30 頃から入室できます ※入室時刻は多少前後します）。
- ・ 国文学科・英文学科・国際教育学科の受験者は 13:00 までに試験場に集合し、係員の指示に従ってください（12:30 頃から入室できます ※入室時刻は多少前後します）。
- ・ 試験開始後 60 分を経過すると入室を認めません。
- ・ 試験当日は大学入学共通テストの受験票および本学の受験票を必ず持参してください。受験票は出願受付期間終了からおおよそ 10 日後までにインターネット出願登録サイトより取得できるようになりますので、各自で白色の A4 用紙に印刷してください（郵送による受験票の送付は行いません）。

※試験会場周辺の公共交通機関に遅れが生じ、試験に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時間を繰り下げることがあります。ただし、試験進行の都合上、繰り下げ時間には限度がありますので、遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の費用負担、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

13 試験科目及び配点

大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力検査等の教科・科目及び配点等は以下のとおりです。

〈国文学科 前期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法		配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	必須		300	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目		選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目		選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1科目		選択	100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須		100	
	情報	「情報Ⅰ」		選択	100	
個別学力検査等	なし				－	－
合計						500

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計500点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を4：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。また合格者の入学後の教育にも活用します。

〈国文学科 中期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	必須	200	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1科目	選択	100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	200	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	国語（現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究）			300	300
合計					800

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト（500点）」、「個別学力試験（国語）」（300点）の合計800点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を4：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。また合格者の入学後の教育にも活用します。

〈英文学科 前期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 1 教科 1 科目 選択から 2 教科 2 科目 計 3 科目	国語	「国語」	選択	100	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から 1 科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から 1 科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から 1 科目	選択	100	
	外国語	「英語」	必須	300	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	なし			－	－
合計					500

- 3 教科 3 科目型の選抜方法を用います。その際、「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計 500 点満点とします。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 1：1 とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を使用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

<英文学科 中期日程>

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 1 教科 1 科目 選択 から 2 教科 2 科目 もしくは 3～4 教科 4 科目 計 3 科目 または 計 5 科目	国語	「国語」	選択	100	400 または 600
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から 1 科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から 1 科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」	※選択	100	
			※選択	100	
	外国語	「英語」	必須	200	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ)			200	200
合計				3 科目型	600
				5 科目型	800

※5 科目型のみ「地理歴史」「公民」から 2 科目選択することができます。

- 3 教科 3 科目型又は 4～5 教科 5 科目型の選抜方法を用います。5 科目型の受験科目を満たす志願者は 5 科目型と 3 科目型の両方で選考を行い、3 科目型の受験科目のみを満たす志願者は 3 科目型のみで選考を行います。
- 「外国語」を必須とし、3 科目型は選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」(400 点)、「個別学力試験(英語)」(200 点)の合計 600 点満点、5 科目型は選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」(600 点)、「個別学力試験(英語)」(200 点)の合計 800 点満点とします。
- 「地理歴史」「公民」で 2 科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 1:1 とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を使用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

〈学校教育学科 前期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法		配点	合計
大学入学 共通テスト 必須選択から 1教科1科目 選択から 2教科2科目 計3科目	国語	「国語」	※ 必須 選択	選 択	200	600
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	※ 必須 選択	選 択	200	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目		選 択	200	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から1科目		選 択	200	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目		選 択	200	
	情報	「情報Ⅰ」		選 択	200	
個別学力検査等	なし				－	－
合計						600

※必須選択のうち、必須としなかった方の教科から1科目を選択科目に含めることもできます。

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」または「数学」のいずれかを必須とし（両方選択することも可能）、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計600点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を4：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

〈学校教育学科 中期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須選択 から 1 教科 1 科目 選択 から 2 教科 2 科目 もしくは 4 教科 4 科目 計 3 科目 または 計 5 科目	国語	「国語」	※ 必須選択	選択	200
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学 A」 「数学Ⅱ，数学 B，数学 C」 から 1 科目	※ 必須選択	選択	200
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から 1 科目		選択	200
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から 1 科目		選択	200
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から 1 科目		選択	200
	情報	「情報Ⅰ」		選択	200
個別学力検査等	小論文			200	200
合計				3 科目型	800
				5 科目型	1200

※必須選択のうち、必須としなかった方の教科から 1 科目を選択科目に含めることもできます。

- 3 教科 3 科目型又は 5 教科 5 科目型の選抜方法を用います。5 科目型の受験科目を満たす志願者は 5 科目型と 3 科目型の両方で選考を行い、3 科目型の受験科目のみを満たす志願者は 3 科目型のみで選考を行います。
- 「国語」または「数学」のいずれかを必須とし（両方選択することも可能）、3 教科 3 科目型は選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」（600 点）、「個別学力試験（小論文）」（200 点）の合計 800 点満点、5 教科 5 科目型は選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」（1000 点）、「個別学力試験（小論文）」（200 点）の合計 1200 点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 4：1 とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 学校教育学科の小論文は、以下のような観点を重視して評価します。
 - ①課題文や資料の要点を的確に理解し、分析する力
 - ②課題文や資料に即して自分の考えを展開し、表現する力
 - ③文化や社会の問題についての関心の広がりや深さ
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 個別学力試験（小論文）が 0 点の場合は不合格となります。

〈地域社会学科 前期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	選択	150	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	150	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	150	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1～2科目	※必須 選択	必:200 選:150	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	150	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	150	
個別学力検査等	なし			－	－
合計					500

※「地理歴史」「公民」のうち、必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。

- 2～3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計 500 点満点とします。「地理歴史」「公民」の必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
 - ③高得点の科目を必須（200 点）とし、残りの1科目は選択扱い（150 点）となります。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 3：1 とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

〈地域社会学科 中期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	選択	150	400
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	150	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	150	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から1科目	必須	150	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	100	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	150	
個別学力検査等	小論文			300	300
合計					700

※「地理歴史」「公民」から2科目選択することはできません。

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」（400点）、「個別学力試験（小論文）」（300点）の合計700点満点とします。「地理歴史」「公民」から2科目選択することはできません。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 地域社会学科の小論文は、以下のような観点を重視して評価します。
 - ①課題文や資料に関する的確な理解力と分析力
 - ②設問に対する自分の考えを論理的に展開し、表現する力
 - ③現代における社会の諸問題についての関心の広がりや深さ
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

<比較文化学科 前期日程>

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	選択	200	600
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	200	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	200	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1～2科目	※必須 選択	必:200 選:200	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	200	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	200	
個別学力検査等	なし			－	－
合計					600

※「地理歴史」「公民」のうち、必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。

- 2教科3科目型または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」の必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
 - ③高得点の科目を必須とし、残りの1科目は選択扱いとなります。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

＜比較文化学科 中期日程＞

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	選択	100	300
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1～2科目	※必須 選択	必:100 選:100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	100	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ)			300	300
合計					600

※「地理歴史」「公民」のうち、必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。

- 2教科3科目型または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」(300点)、「個別学力試験(英語)」(300点)の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」の必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
 - ③高得点の科目を必須とし、残りの1科目は選択扱いとなります。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

〈国際教育学科 前期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	必須	100	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から1科目	選択	100	
	外国語	「英語」	必須	300	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	なし			－	－
合計					500

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」の合計500点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を2：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

〈国際教育学科 中期日程〉

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2 教科 2 科目 選択から 1 教科 1 科目 計 3 科目	国語	「国語」	必須	100	400
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から 1 科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から 1 科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から 1 科目	選択	100	
	外国語	「英語」	必須	200	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	英語 (英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ)			300	300
合計					700

- 3 教科 3 科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」と「外国語」を必須とし、選択科目と合わせて「大学入学共通テスト」(400 点)、「個別学力試験(英語)」(300 点)の合計 700 点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、いずれか 2 つの出題範囲を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 2 : 1 とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 個別学力試験では、以下のような観点を重視して評価します。
- ①課題文の内容を的確に理解し、分析する力
 - ②課題文や設問に即して、自分の考えを論理的に表現する力
 - ③国際的な問題や社会問題に対する関心の広がりや深さ
- 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

14 合格発表

1 日時

前期日程

2027 年 3 月 1 日（月）9:00 以降

中期日程

2027 年 3 月 20 日（土）9:00 以降

2 方法

本学ホームページ（<https://www.tsuru.ac.jp>）上に合格者の受験番号を公開します。また、合格者には合格通知書を速達郵便で発送します。

※ホームページでの公開はネットワーク等の都合により遅れることがあります。

※合格通知書をもって正式な発表とします。

※可否に関する問い合わせには一切応じられません。

15 入学手続

合格者には『入学手続のてびき』を送付しますので、指示に従って入学手続をしてください。

1 入学手続期間

前期日程

2027 年 3 月 2 日（火）から 3 月 15 日（月）まで（17:00 必着）

中期日程

2027 年 3 月 21 日（日）から 3 月 27 日（土）まで（17:00 必着）

本学への入学手続を完了した後、それを取り消して他の国公立大学・学部への入学手続をとることはできません。また、合格者が上記期間中に入学手続に必要な書類の提出を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

2 入学手続に必要な書類

以下の書類を速達・簡易書留で送付してください。それぞれの書類の詳細は『入学手続のてびき』を確認してください。

- ① 誓約書・保証書
- ② 出身高等学校の卒業証明書
- ③ 住民票
- ④ 納入金振込通知書
- ⑤ 預金口座振替依頼書
- ⑥ 本学の受験票
- ⑦ 大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」 等

16 入学手続に必要な納入金

1 入学金

	市外出身者	市内出身者（※）
入学金	282,000 円	141,000 円

※市内出身者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

- ① 入学手続期間の締切日より 1 年以上前から都留市に住所を有する者。
- ② 入学手続期間の締切日より 1 年以上前から配偶者または 1 親等の尊属が都留市に住所を有する者。

2 諸納金（学科ごとに金額が異なりますが、100,000 円程度になります（4 年間分）。）

入学手続時に納入していただくものには入学金以外に次のようなものがあります。詳しくは『入学手続のてびき』を確認してください。

- ① 学会費
- ② 後援会費
- ③ 同窓会費
- ④ 学生健康保険組合費
- ⑤ 学研災・付帯賠償保険費
- ⑥ オリエンテーション参加費
- ⑦ 学生自治会費

17 授業料について（※入学後納入）

前期分、後期分の授業料は、預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書に基づき 5 月下旬（2 年次からは 4 月下旬）、10 月下旬にそれぞれ引落します。預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書については、入学手続時に提出してください。

内訳	金額	納入期間
授業料前期分 (1 年次 4 月～9 月分)	267,900 円	4 月 1 日～5 月 31 日 ※2 年次から 4 月 1 日～4 月 30 日
授業料後期分 (1 年次 10 月～3 月分)	267,900 円	10 月 1 日～10 月 31 日
合計	535,800 円	

※授業料の金額について在学中に改定された場合は、新授業料が適用されます。

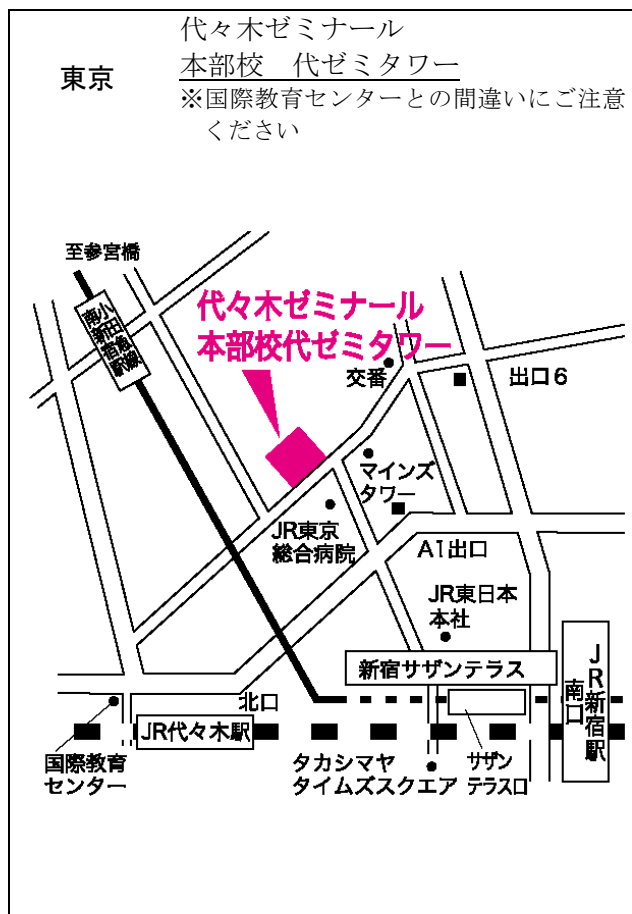
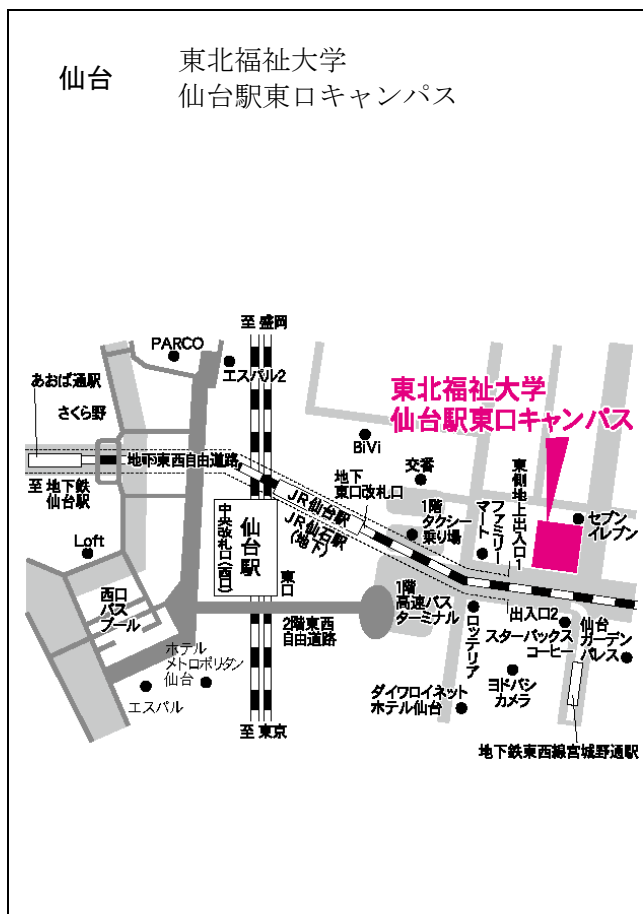
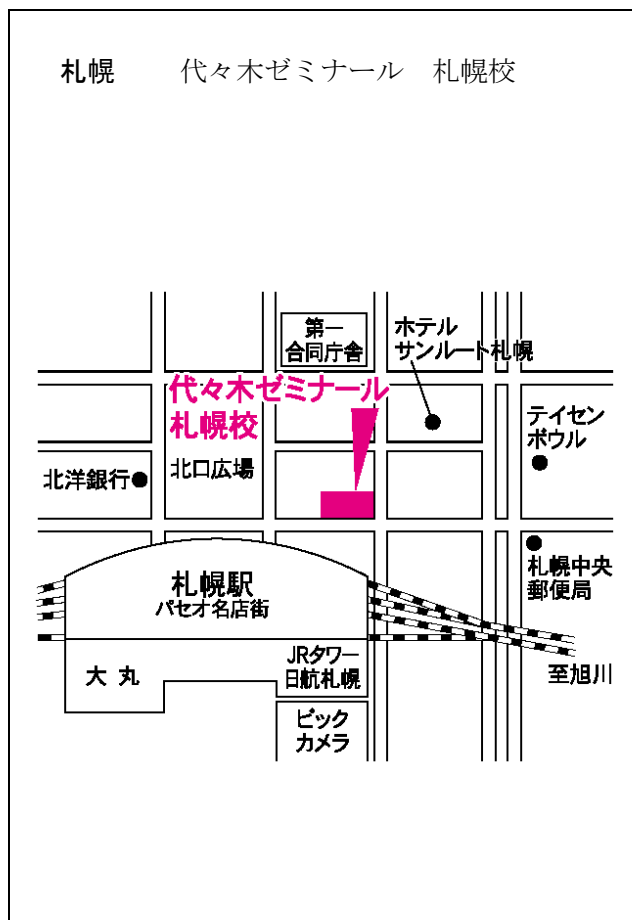
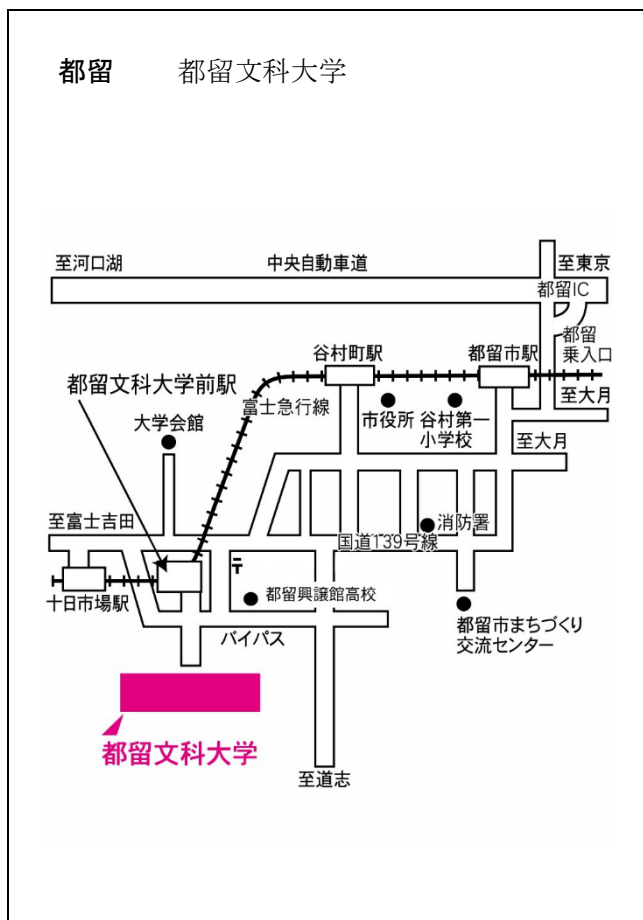
18 追加合格

入学手続期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合は追加合格者により欠員を補充する場合があります。

追加合格者には、3月28日（日）8:00以降、出願確認票記載の連絡先に電話にて通知します。入学の意思について直接本人に確認をしますので、不在の場合でも直ちに連絡が取れるように所在を明らかにしておいてください。保護者等の代理は認められません。

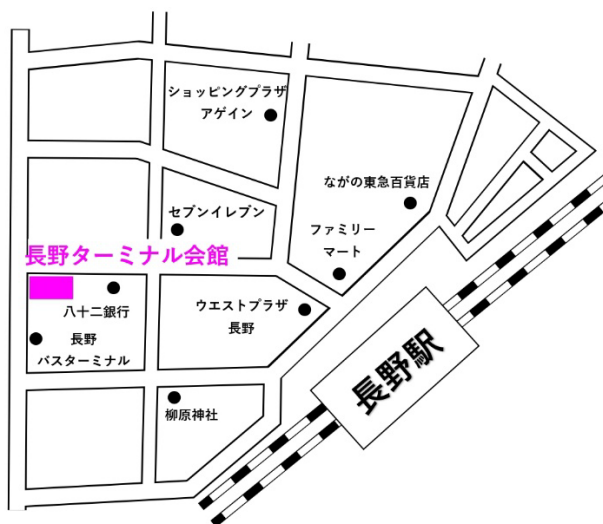
なお、本学からの最初の電話連絡から1時間以内に連絡がつかない場合は、入学意思がないものとして追加合格者としての資格を失います。

一般選抜（中期）試験場案内図



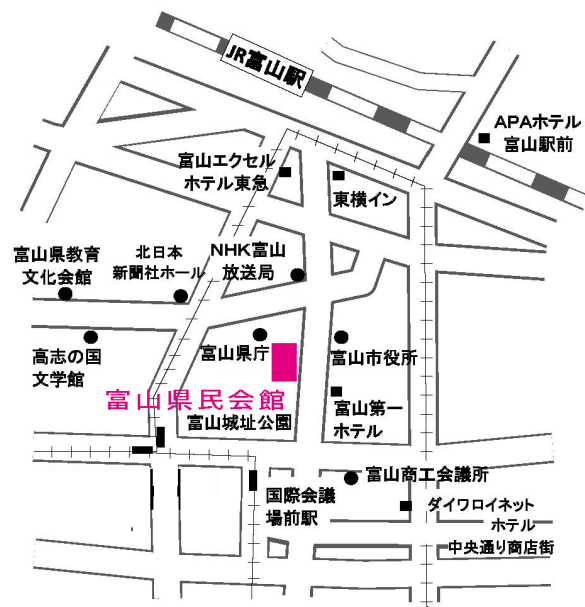
長野

長野ターミナル会館



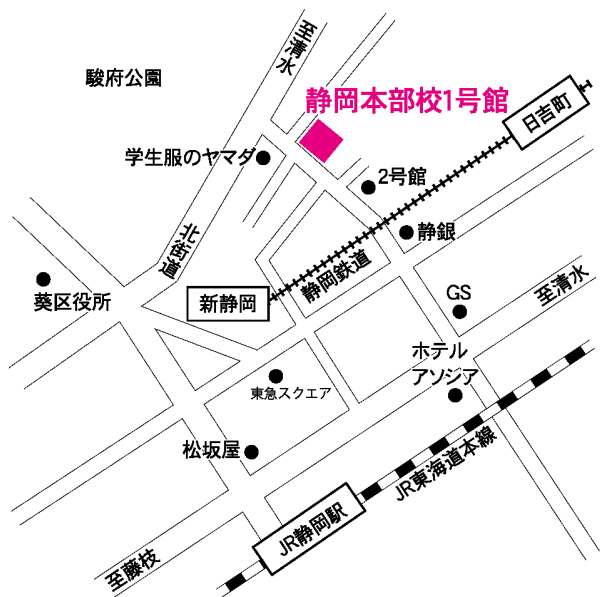
富山

富山県民会館



静岡

秀英予備校
静岡本拠校1号館



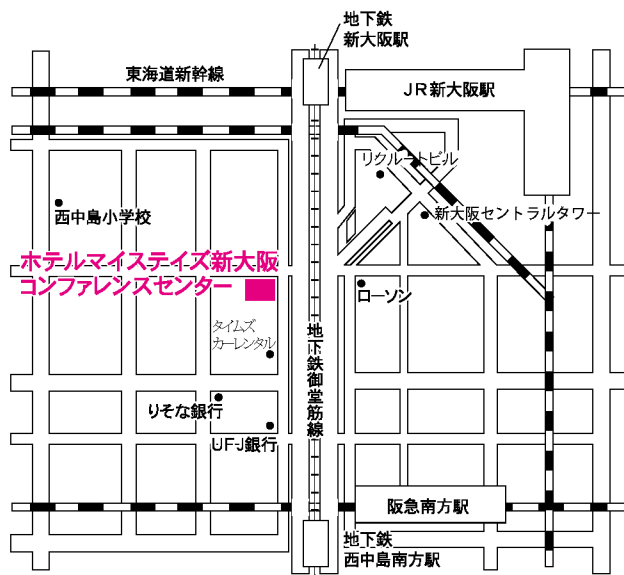
名古屋

プライムセントラルタワー
名古屋駅前店



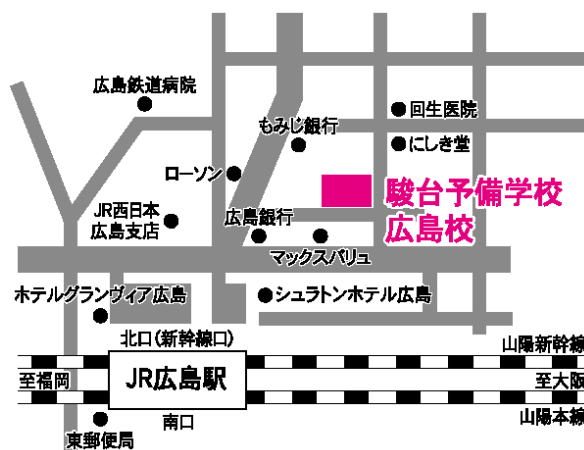
大阪

ホテルマイステイズ
新大阪コンファレンスセンター



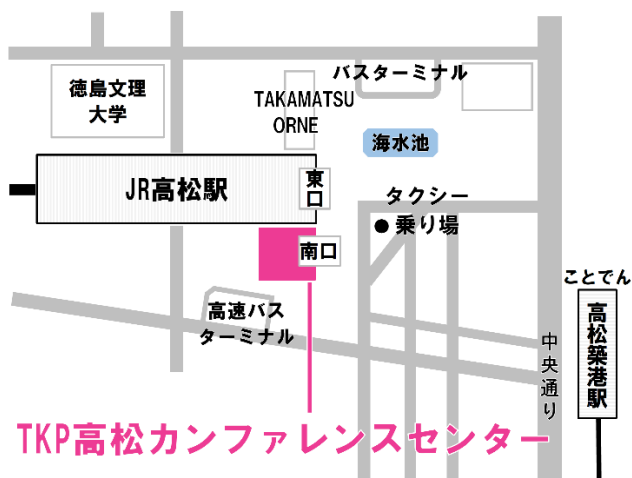
広島

駿台予備学校 広島校



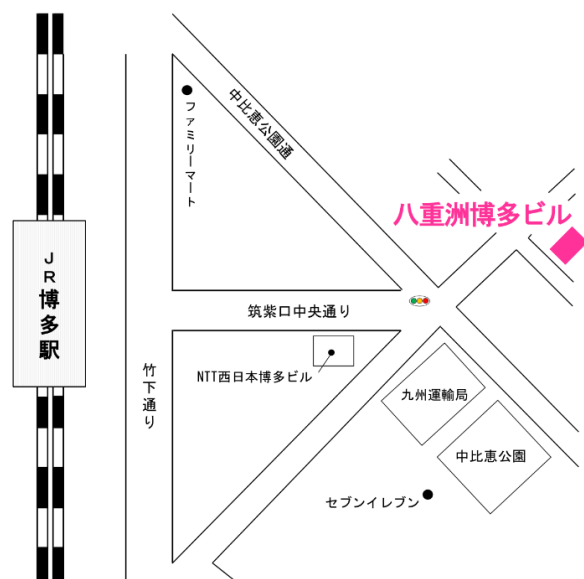
高松

TKP高松カンファレンスセンター



福岡

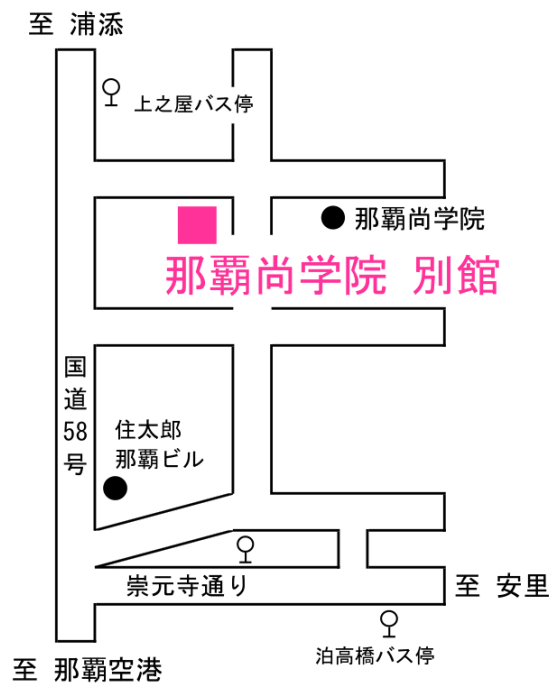
八重洲博多ビル



鹿児島 ホテルマイステイズ 鹿児島天文館



那覇 那覇尚学院（別館）



受験上の注意

- 1 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆（H、F、HB、Bに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）、シャープペンシル、黒ボールペン、万年筆（黒・ブルー）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。試験時間中に机の上に置けるもの以外のものを置いていた場合は不正行為となることがあります。
- 2 試験場に時計は設置されていません。必ず個人で用意してください。なお、時計とは辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除きます。携帯電話等は電源を切っておいてください。「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」等を時計として使用することはできません。
- 3 試験時間中に携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合、監督者はカバン等発生源を受験者に了承を得ず試験室から試験場本部へ移します。
- 4 答案は黒鉛筆またはシャープペンシル（H、F、HB、B）・黒ボールペン・万年筆（黒・ブルー）で書いてください。
- 5 配付された問題用紙は各自の正面に置き監督者の指示に従ってください。
- 6 問題についての質問は原則として印刷不鮮明の箇所及び落丁・乱丁についての質問を除き一切応じません。
- 7 発言は必ず挙手をして監督者の許可を得てから行ってください。
- 8 試験開始と同時にまず受験番号を書いてください。
- 9 受験中に発病その他事故のあるときは監督者の指示を受けてください。
- 10 試験終了時刻前に途中退場はできません。
- 11 試験中における受験生間の物品の貸借は一切認めません。
- 12 不正行為または監督者の指示に従わない者は試験を無効とし直ちに退場となります。
- 13 試験終了の合図があったら直ちに書くのを止め着席のまま監督者の指示に従ってください。
- 14 試験場の周辺及び最寄りの駅前で、大学関係者らしく振るまい、商行為等を行っている者がいても、本学とは一切関係なくその責任を負うことはできませんので注意してください。

個人情報取り扱いについて

- 1 提出された書類等の個人情報については、本学入学選抜に係る出願処理、選抜実施、合格発表及び入学手続に使用します。また、入学（手続）者は、入学前教育、学籍等教務関係、奨学金・授業料減免申請等学生支援関係、授業料等納入金に関する業務を行うために使用します。また、本学関連団体である都留文科大学同窓会及び都留文科大学後援会において、運営に必要な範囲内で利用します。
- 2 入学選抜に用いた試験成績は、今後の入学選抜方法の検討資料の作成に使用します。
- 3 国公立大学の分離分割方式による合格決定業務を行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テスト受験番号および本学の受験番号に限り、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- 4 上記での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

検定料の返還について

検定料の返還請求ができるのは、次のア・イ・ウの場合です。出願が受理されている場合、払い込み済みの検定料は返還しません。

- ア. 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）場合
- イ. 検定料を払い込み出願書類を提出したが受理されなかった場合
- ウ. 検定料を二重に払い込んだ場合

1 返還請求の方法

返還に当たっては A4 サイズの用紙を用い、次の(1)～(6)を明記した検定料返還請求書を本学学長宛に作成し、都留文科大学入試室へ郵送してください。

都留文科大学入学検定料返還請求書

- (1) 返還申出の理由
- (2) 氏名（フリガナ）
- (3) 郵便番号、現住所
- (4) 連絡先電話番号
- (5) 出願受付番号（10桁）
- (6) 返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義（漢字とフリガナ）
※口座名義が本人以外の場合はその続柄

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額になります。なお、払い戻しには相当の日数がかかることをご了承ください。

○ 返還請求書送付先

〒402-8555 山梨県都留市田原 3-8-1

都留文科大学 経営企画課 入試室

○ 返還請求に係る問い合わせ先

出願受付番号(10桁)及び氏名を記載し、メールにてお問い合わせください。

都留文科大学経営企画課入試室メールアドレス：nyushist@tsuru.ac.jp

2 返還請求の期限

2027 年 3 月 15 日（月）17:00 必着

期限を過ぎての返還請求は受けません。

インターネット出願の手引き

出願受付期間内にインターネット出願登録、入学検定料のお支払い、必要書類の郵送の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。出願受付期間は試験により本学必着のものと消印有効のものがありますので、募集要項をよく確認してください。

- 一度志願者情報を登録した方は、同じアカウントから出願すれば、二度目以降の際には志願者情報の入力を簡略化することができますので、ご利用ください。

インターネット出願の流れ

【STEP 1】 「学生募集要項」の確認



出願手続きを始める前に、必ず募集要項をご確認ください。
各入試の「学生募集要項」は本学ホームページより、PDFにて閲覧・印刷ができます。
<https://www.tsuru.ac.jp/admission/requirements/>

【STEP 2】 必要書類および登録の準備



郵送が必要な書類（調査書等）は、発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。また、出願登録に際して、**出願書類の印刷のためのプリンター**、**顔写真の画像ファイル**（JPEG形式。3ヶ月以内に撮影された本人のみが写っているカラー写真。背景は白または薄い色で、無帽で、頭部全体が写っており、正面を向いた本人の顔がはっきり確認できるもの。サイト上で拡大・縮小ができるので画像の大きさは問いません。）、**メールアドレス**を準備してください。受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン〈@sak-sak.net〉を受信設定してください。

【STEP 3】 インターネット出願登録



パソコン、スマートフォン、タブレットで、本学ホームページからインターネット出願登録サイト（<https://sak-sak.net/app/tsurubun>）にアクセスし、画面の指示に従って入力してください。

【STEP 4】 入学検定料の支払い



出願登録完了後、以下のいずれかの支払方法を選択し、支払い期限までに支払いを行ってください。クレジットカードを選択した場合は、支払方法選択完了と同時に入金となります。支払い時、入学検定料の他に事務手数料が必要となります。なお、入学検定料の支払後は、出願登録内容の変更は一切できませんので、ご注意ください。

支払方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy 対応）、ネットバンキング

【STEP 5】 提出用書類の印刷



支払方法選択後、「提出用書類印刷」ボタンを押し、出願確認票 2 枚（大学提出用、本人控）、封筒貼付用宛名ラベル 1 枚を印刷してください。

【STEP 6】 出願書類の郵送



入学検定料の支払い後、封筒貼付用宛名ラベルを市販の角型 2 号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼付し、必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。出願受付期間をよく確認し、余裕を持って郵送してください。

【STEP 7】 受験票の印刷



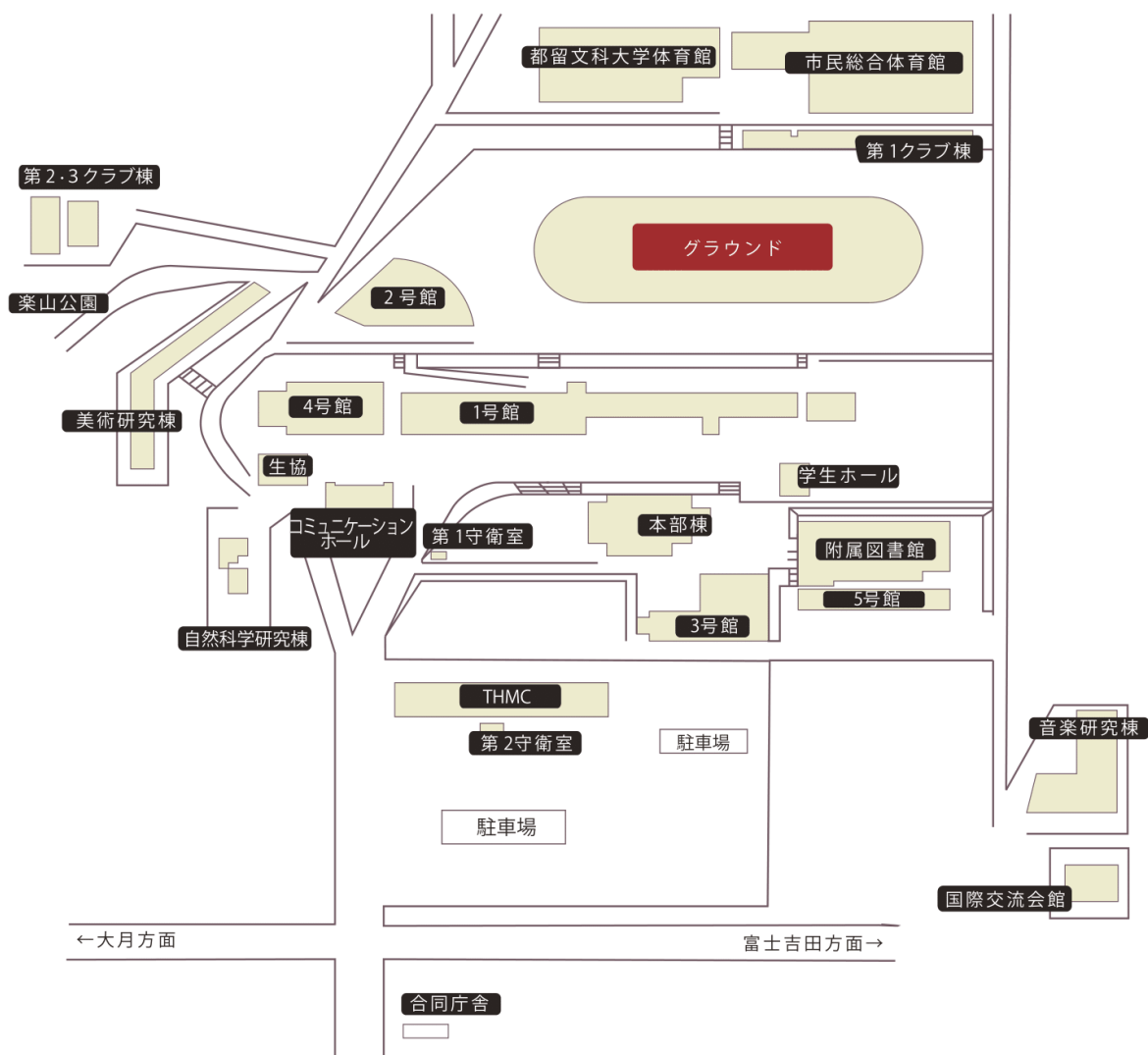
本学が提出書類を受理した後、受験番号に関するお知らせメールを送信しますので、受験票を白色 A4 の用紙に印刷して、試験当日に必ず持参してください。郵送による受験票の発行はありません。

よくあるご質問

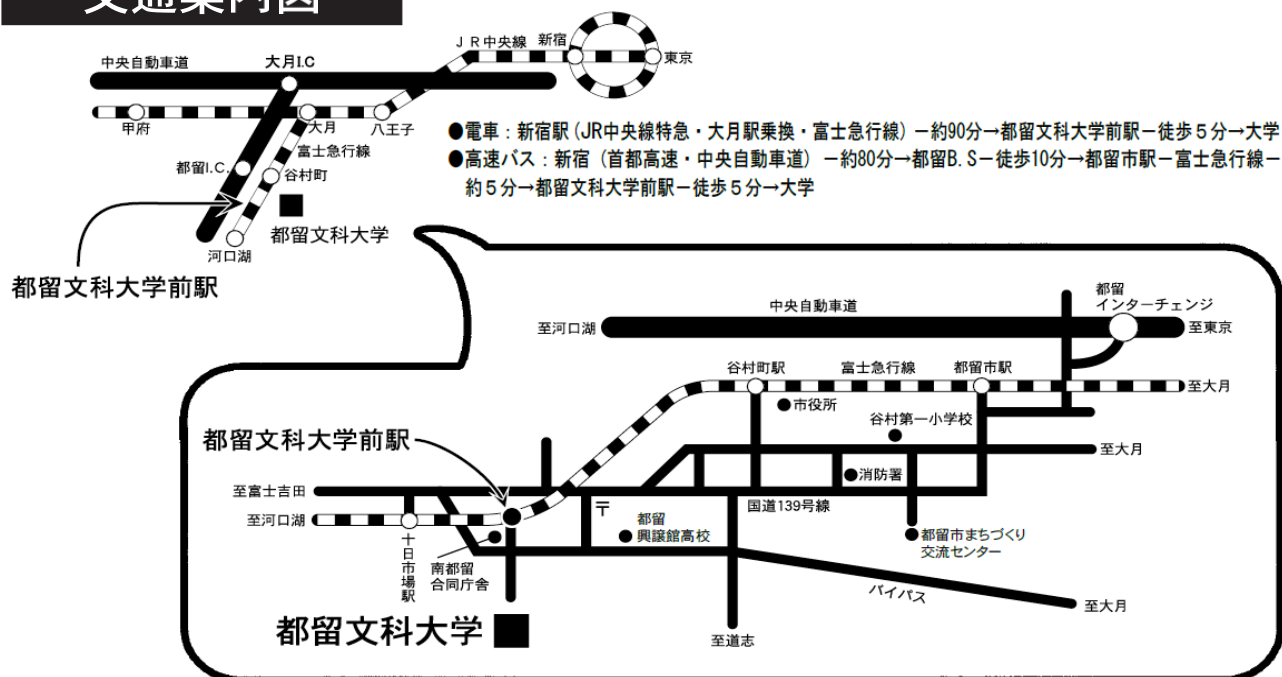
インターネット出願登録について分からないことがありましたら、まずはホームページの「インターネット出願登録 よくあるご質問」をご覧ください。

<https://www.tsuru.ac.jp/admission/internet-application/>

大学施設配置図



交通案内図





入学試験に関する問合せ先
経営企画課 入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号

TEL 0554-43-4341 (代) 内線 209

FAX 0554-43-4347

E-mail nyushist@tsuru.ac.jp

受付時間 平日 8:30 から 17:15

(土・日曜日、祝休日、年末年始を除く)